

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（ひかり学園江南教室）

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			
	2	職員の配置数は適切であるか	100%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			トイレを広く作っている為、介助が必要な児童も快適に使用できる状態にしています。
業務 改善	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	86%	14%		教育相談・オープンスクール等でアンケートを実施しており、保護者等の意向を職員全員が共有できるようなミーティング等を行っています。
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			
	6	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			金曜日/毎週ミーティングを行っています。 必要な場合はその都度ミーティングを行っています。
適切 な 支 援 の 提 供	7	習熟度の確認やアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	100%			子ども一人ひとりの習熟度の確認やアセスメントを行いながら個別支援計画書を作成しています。
	8	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントシートを使用しているか	86%	14%		
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			
	10	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援を行っています。
	11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画書を作成しているか	100%			子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画書を作成しています。
	12	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			前日の「帰りの会」で話し合った内容を基に、再度情報が共有できているのか確認し、その日行われる支援内容等についてもその都度確認しています。
	13	支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援を振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			支援終了後には、「帰りの会」を行い、その日行われた支援を振り返り、気付いた点等を共有しています。
	14	日々の支援に関して正しくサービス記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			日々の支援に関して正しくサービス記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげています。
	15	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	100%			教育相談・オープンスクール・保護者からの電話・メール相談にて、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しています。
	16	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか	100%			
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	17	障害児相談支援事業所に子どもの状況を伝え、共通理解を持って支援を行なっているか	100%			障害児相談支援事業所に子どもの状況を伝え、共通理解を持って支援を行なっています。
	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			学校との情報共有、連絡調整を適切に行っています。
	19	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	86%	14%		
	20	日頃から子どもの状況を保護者に伝え、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			教育相談・オープンスクール・保護者への電話・メール等で子どもの発達の状況や課題について共通理解を持つようになっています。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	21	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			保護者へ説明する時は丁寧でわかりやすい説明をするよう心掛けています。
	22	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	86%	14%		出来る限り、相談を受けた当日中に電話等で返事するよう努めています。

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表（ひかり学園江南教室）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	23	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			子どもや保護者からの苦情については教室内で情報を共有しています。保護者にも周知が必要と思われる場合は保護者へも連絡しています。
	24	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			ホームページ及びチラシ・パンフレット等で保護者に対して情報を発信しています。
	25	個人情報に十分注意しているか	100%			職員の私物・電子記録媒体(USB等)の持込み禁止、児童の個人ファイルの持出し禁止、業務に関する全ての書類の持ち出し禁止を徹底して行っています。
	26	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%			イベントを行い地域住民との交流を図っています。
非常時等の対応	27	緊急時対応マニュアル、非常災害対策計画、虐待対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			周知しています。
	28	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			2回/年避難訓練を行っています。
	29	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			金曜日/毎週ミーティングでの研修や法令遵守(1回/毎月)にて職員の虐待の有無の確認を行っています。
	30	ヒヤリハットを事業所内で共有しているか	100%			ヒヤリハットを作成し事業所内で回覧しています。

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表（どんぐり教室一宮）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			
	2	職員の配置数は適切であるか	100%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			体が小さい子のために踏み台等を用意して子どもたちの利用しやすい施設づくりを行っています。
業務 改善	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			
	6	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			金曜日／毎週ミーティングを行っています。
適切 な 支 援 の 提 供	7	習熟度の確認やアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	100%			
	8	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントシートを使用しているか	100%			
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			その日に利用する児童の状態によって活動内容を考えています。
	10	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			
	11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画書を作成しているか	100%			
	12	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			
	13	支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援を振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			支援終了後には、「帰りの会」を行い、その日行われた支援を振り返り、気付いた点等を共有しています。
	14	日々の支援に関して正しくサービス記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			
	15	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	100%			
	16	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	100%			
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	17	障害児相談支援事業所に子どもの状況を伝え、共通理解を持って支援を行なっているか	100%			
	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			
	19	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	100%			
	20	日頃から子どもの状況を保護者に伝え、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	21	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	22	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			相談を受けた当日中に電話等で返事するよう努めています。

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表（どんぐり教室一宮）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	23	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			
	24	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			
	25	個人情報に十分注意しているか	100%			
	26	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%			
非常時等の対応	27	緊急時対応マニュアル、非常災害対策計画、虐待対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			
	28	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			
	29	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			
	30	ヒヤリハットを事業所内で共有しているか	100%			

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（どんぐり教室知立）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			
	2	職員の配置数は適切であるか	100%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			事業所内に障害となる段差を無くす配慮を行っています。
業務 改善	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			教育相談・オープンスクール等にアンケートを実施しており、保護者等の意向を把握するよう努めています。
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			
	6	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			金曜日/毎週ミーティングを行っています。
適切 な 支 援 の 提 供	7	習熟度の確認やアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	100%			
	8	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントシートを使用しているか	100%			
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			個々の状態に応じて普段から工夫しています。
	10	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			
	11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画書を作成しているか	100%			子どもの状況に応じて作成しています。
	12	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			当日の朝、前日までの反省を活かして支援内容や役割などを決めています。
	13	支援終了後は、職員間で打合せをし、その日行われた支援を振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			
14	日々の支援に関して正しくサービス記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			サービス記録の記入を徹底し、次の支援に活かしています。	
	15	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	100%			教育相談・オープンスクール・保護者からの電話・メール相談にて、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しています。
	16	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	100%			
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	17	障害児相談支援事業所に子どもの状況を伝え、共通理解を持って支援を行なっているか	100%			
	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			学校や保護者の方と連絡を取り、年間行事の把握、送迎時間の把握、トラブル時の対応の把握などを徹底しています。
	19	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	100%			外遊び時等において障害のない子ども達と活動する機会があります。
	20	日頃から子どもの状況を保護者に伝え、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			教育相談・オープンスクール・保護者への電話・メール等で子どもの発達の状況や課題について共通理解を持つようにしています。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	21	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			配布物を配布する際は、保護者へ分かりやすく丁寧に説明するよう心がけています。
	22	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			送迎時やオープンスクール、電話等で伺った相談ごとに対して必要な助言・支援を行っています。

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表（どんぐり教室知立）

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	23	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			子どもや保護者からの苦情についてはその都度本部へ報告し、教室内で情報を共有しています。保護者にも周知が必要と思われる場合は保護者へも連絡しています。
	24	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			ホームページ及びチラシ・パンフレット等で保護者に対して情報を発信しています。
	25	個人情報に十分注意しているか	100%			職員の私物・電子記録媒体(USB等)の持込み禁止、児童の個人ファイルの持出し禁止、業務に関する全ての書類の持ち出し禁止を行っています。
	26	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%			
非常時等の対応	27	緊急時対応マニュアル、非常災害対策計画、虐待対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			
	28	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			2回/年避難訓練を行っています。
	29	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			金曜日/毎週ミーティングでの研修や法令遵守(1回/毎月)にて職員の虐待の有無の確認を行っています。管理者が虐待防止研修に参加しており、研修内容を全職員に周知させています。
	30	ヒヤリハットを事業所内で共有しているか	100%			ヒヤリハットを作成し、会議で話し合う等して再発防止に努めています。